Ｒ８生徒質問紙調査結果（特に注目したい内容について）

★肯定的回答（割合）・・・上段：本校　下段：全国
★肯定的回答・・・「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の和

【居場所づくり】

番号	質問事項	肯定的回答	全国差	前年度
１２	いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか	88.9 95.1	－6.2	100.0 95.9
１３	困りごとがあるとき、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	63.5 71.9	－8.4	83.6 73.2
１５	学校に行くのは楽しいと思いますか	84.1 85.4	－0.7	94.0 86.1
１４	友達関係に満足していますか	92.0 91.2	＋0.8	92.5 91.4

◆友達を思いやり、良好な関係づくりをすすめていることが伺える。今後も、個々の課題に寄り添いながら、集団としての成長を促したい。

【自己有用感】

番号	質問事項	肯定的回答	全国差	前年度
１１	人が困っているとき進んで助けていますか	76.1 90.8	－14.9	89.6 90.9
１４	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	93.7 95.9	－2.2	95.5 96.6

◆他者を思いやる心や「人の役に立ちたい」という思いを行動につなげる力を育みたい。

【挑戦心】

番号	質問事項	肯定的回答	全国差	前年度
１０	将来の夢や目標を持っていますか	57.1 67.6	－10.5	65.7 67.5

◆「なりたい自分の姿」を明確にし、学習等に取り組む力の育成をすすめている。成果が出つつあることが伺える。継続して取り組みたい。

【地域や社会との関わり】

番号	質問事項	肯定的回答	全国差	前年度
３３	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	57.1 72.3	－15.2	74.6 75.3

◆積極的な地域行事への参加等、地域と関わる機会を通して、今後も地域づくりに貢献する態度・姿勢を育んでいきたい。

【学習習慣１　～学習時間～】

番号	質問事項	１時間以上	全国差	２時間以上
２３	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、１日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか	50.7 51.0	－0.3	14.2 30.1
２５	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、１日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか	22.2 22.6	－0.4	11.1 29.9

【学習習慣２　～学習に対する姿勢・学習内容の活用～】

番号	質問事項	肯定的回答	全国差	前年度
４２	話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか	73.0 87.0	－14.0	91.0 84.7
４３	学習した内容について分かった点やよく分からなかった点を見直し、次の学習につなげようとしていますか	66.6 79.0	－12.4	82.1 73.4
４４	授業で学んだことをほかの学習や実生活で生かしていますか	65.1 78.0	－12.9	79.1 74.8

◆平日に何らかの形で１日１時間以上学習に取り組む生徒の割合が増加（昨年度全国を 10 ポイント以上下回る）している。今後も目標や課題を明確にして学習効果を上げるとともに、計画的な生活（学習）習慣を定着させたい。

◆学習の基盤を確立し、生涯にわたって学び続ける態度を醸成するために、今後ますます学習した内容を次の学習や他教科の学習、実生活の中に生かそうとする機会を充実させたい。

【ICT 機器の活用】

番号	質問事項	１時間以上	全国差	前年度
２４	学校の授業時間以外に、どれくらいの時間、PC・タブレットなどの ICT 機器を、勉強のために使っていますか	8.0 12.0	－4.0	10.5 13.7
番号	質問事項	肯定的回答	全国差	前年度
３６（２）	インターネットを使って情報を収集することができる	85.7 90.9	-15.2	98.5 91.5
３６（３）	PC・タブレットなどの ICT 機器を活用して情報を整理することができる	54.0 69.4	-15.4	73.1 63.3
３６（４）	PC・タブレットなどの ICT 機器を活用して学校のプレゼンテーションを作成することができる	68.2 80.0	－11.8	94.0 76.6

◆PC・タブレットなどの ICT 機器の利用については一定進んでおり、生徒は学習活動の中で有効に活用できていると実感している。今後はスキルの向上を図るとともに、活用場面を充実させていきたい。

【総合的な学習の時間・学級活動・道徳】

番号	質問事項	肯定的回答	全国差	前年度
４７	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	58.7 80.8	-22.1	88.1 79.5
５０	学級活動における学級での話合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	69.9 77.8	-7.9	77.6 77.3
４３	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか	81.0 91.3	-10.3	91.0 91.5

◆生徒が自分の課題を設定し、その解決に向けて主体的、協働的に取り組むような授業づくりをすすめたい。

【教科への関心】

番号	質問事項	肯定的回答	全国差	前年度
５３	国語の勉強は好きですか	46.0 57.2	－11.2	71.7 57.9
５４	国語の授業の内容はよくわかりますか	58.7 76.8	－18.1	95.5 76.0
５５	国語の授業で学習したことは、将来役に立つと思いますか	87.3 88.2	-0.9	95.5 88.3
６１	数学の勉強は好きですか	49.2 56.1	-6.9	44.7 53.8
６２	数学の授業の内容はよくわかりますか	68.2 74.2	-6.0	79.1 70.3
６３	数学の授業で学習したことは、将来役に立つと思いますか	73.1 76.5	-3.4	77.6 75.2
７０	英語の勉強は好きですか	57.1 51.2	+5.9	
７１	英語の授業の内容はよくわかりますか	63.5 64.2	-0.7	
７２	英語の授業で学習したことは、将来役に立つと思いますか	79.4 87.6	-8.2	

◆生徒にとってわかりやすいと感じる授業づくりをすすめることは教科指導の基本である。同時に、難しくてもやってみたいと感じる場面をつくることも大切である。調査結果からは、特に思考力を必要とする機会を充実することが求められている。教科の学習は大切で将来役に立つと感じる場面をつくることで、思考力を育む機会のひとつとしたい。

【課題（調査問題）に取り組む姿勢等】

番号	質問事項	肯定的回答	全国差	前年度
国１	今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか	93.9 92.8	＋1.1	
数１	今回の数学の問題では、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか	93.8 93.7	＋0.1	

◆調査問題に取り組む姿勢を問う設問であるが、与えられた課題に対して最後まであきらめずに対応しようとする姿勢が正答につながることを伺うことができる。この姿勢こそ、学習に取り組む基盤となる大切な力である。国語、数学に限らず、すべての教科の授業を通じて育みたい。

今後の取組の方向性とその具体策

○学習に目的を持ち、その実現に向けて計画的に学習する姿勢を育む。
→プロジェクトマネジメント、タイムマネジメント（須磨学園高等学校の取組）の手法を取り入れた学習計画づくりとその実践について、全学年で継続して取り組む。

○生徒にとってわかりやすいと感じる授業づくりをすすめるとともに、学習した内容を次の学びに生かそうとする態度を育む。同時に、個別最適な学び（指導の個別化、学びの個性化）の実現に向け、一人１台タブレットや関連ソフトを有効に活用する授業づくりに取り組む。
→問題解決型の授業づくりに取り組む。
→ｅライブラリ等を積極的に活用する。
→各教科の担当者会（授業研修会）等での学びを授業改善に生かす。

○すべての生徒にとって、安心して生活できる居場所づくりをすすめるとともに、良好な友人関係の構築を支援し、困っている人に対して自ら行動できる力等の向社会性の育成に努める。
→体育祭、文化祭等の学校行事や日々の生徒会活動の中で、生徒が中心となって主体的に取り組む機会を充実する。
→すべての生徒が主役になれる機会（縦割り班活動等）を充実させる。